

National Clinical Database を利用した手術症例の登録事業

Japan Neurosurgery Registry on National Clinical Database (JNR)

当センターは、一般社団法人 National Clinical Database (NCD) が実施するデータベース事業に参加しています。この事業は、日本全国の手術・治療情報を登録し、集計・分析することで医療の質の向上に役立て、患者さんに最善の医療を提供することを目指すプロジェクトです。これは日本脳神経外科学会および日本脳神経血管内治療学会の指導の下で行っています。

1. NCD に登録する情報

2015年1月1日以降、当センターで行われた脳神経外科手術と脳血管内治療に関する情報、手術や治療の効果やリスクを検証するための情報（年齢や身長、体重など）を登録します。NCD に患者さんのお名前を登録することはなく、氏名とは関係のない ID を用いて登録します。

2. 登録する情報の管理と結果の公表

登録する情報は、それ自体で患者さん個人を容易に特定することはできないものですが厳重に管理いたします。情報の管理にあたって、情報の取り扱いや安全管理に関する法令や取り決め（「個人情報保護法」、「疫学研究の倫理指針」、「臨床研究の倫理指針」、「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」等）を遵守しています。またNCDが承認した情報のみが集計データとして公表されます。登録するデータがどなたのものであるか特定されることはありません。

3. 登録の拒否や登録情報の確認

データを登録されたくない場合は、登録を拒否することができます。当センターのスタッフにお伝えください。また、登録されたご自身のデータの閲覧や削除を希望される場合も、スタッフにお知らせください。なお、登録を拒否されたり、閲覧・修正を希望されたりすることで、日常の診療等において患者さんが不利益を被ることは一切ございません。

4. NCD 担当者の訪問による登録データ確認への協力

当センターから NCD へ登録した情報が正しいかどうかを確認するため、NCD の担当者が患者さんのカルテや診療記録を閲覧することがあります。その際には、NCD の担当者と守秘義務に関する取り決めを結び、患者さんと ID の対応表や氏名など患者さんを特定する情報を院外へ持ち出したり、口外したりすることは禁じます。

本事業への参加に関してご質問がある場合は、当センターのスタッフにお伝えください。